

# 中山間地域の魅力を活かした取組の例

## 中山間地域ならではのおいしい食べ物

中山間地域では、特色のある様々な農産物やその加工品を生産しています。中山間地域等直接支払は、このような皆さんの地域にある食べ物を販売・製造するための取組にも使われています。



地場農産物を使用した料理



棚田米



きび餅



赤かぶの栽培



無農薬米の栽培



ミカンのジュース加工

## 取組事例 かみおぐに 上小国集落協定(青森県外ヶ浜町) そとがはままち

### 【集落の状況】

○本集落は、水稻栽培が中心でその多くは兼業農家。65歳以上の高齢者が約3割を占める。従来から豊かな農村生活の維持活動への関心が高く、制度参加の話し合いもスムーズであった。



### 【取組の内容】

- 認定農業者が主たる担い手となり、農地集積をはじめ、大型機械を所有し農作業受委託を実施。
- 荒廃農地の解消等に集落ぐるみで取り組んだことを契機として、平成19年に集落営農組織を設立（平成20年に法人化）。
- 復旧した荒廃農地に体験型農園を設け、地元小学生に農業体験学習を実施。



【米粉加工品の販売】

### 【取組の効果】

- 地域内の集落営農組織等で構成する協議会と連携し、米粉加工品の開発・販売など6次産業化の取組を展開。
- 体験交流活動を通じて、農業・農村の多面的機能を享受。



【学校田での田植え】